

「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-084号 2016年12月15日  
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館1F  
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp  
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」  
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

# CU東京1030人に到達、新組合員120人迎える 12月10日1000人達成「記念集会」71人で祝う



## 12月10日 1000人達成「記念集会」に71人

CU東京は1000人達成「記念集会」を、12月10日(土)、東京労働会館・ラパスホールで、来賓含め14支部71人の参加で行いました。

冒頭、小倉委員長は「1000人突破にむけた各支部の奮闘、支援いただいた組合のみなさんに感謝します。さらに3000人めざし奮闘していく」と挨拶しました。



来賓には全労連・井上事務局長、東京地評・松森事務局長、東京土建・唐澤常任執行委員、日本共産党・山添拓参院議員・徳留都議からお祝い、励ましのご挨拶をいただきました。

坂内元全労連議長 (CU三多摩協

議会相談役) の音頭で乾杯。SU埼玉・中山書記長、寺川東京社保協事務局長、新宿一般・保科副委員長、初代委員長の市瀬さん、書記長の関根さんは「1000人達成は大変感慨深い」と感想を述べました。

## さらに3000人の峰をめざして

高木本部書記長より、今回の120人の拡大、1030人の到達の経過、3000人を展望し、地域の「拠点支部」めざし奮闘していく決意と報告がありました。

## 中野・準備会めざし意気高く

各支部から報告があり、新たに「CU中野」設立に向けた意気高い発言が、中村準備委員長・長浜土建中野委員長から発言、また、それぞれ最高の峰を築いた発言・報告がつづきました。

## 争議解決めざして決意・訴え

ユニオンちよだから大和ハウス争議の白林さん、裁判や団体交渉で闘う組合員からの決意表明、組合員を拡大し加入書を持ち寄った報告など、あらたな決意と団結を深める懇親の場になりました。平山副委員長の閉会、小倉委員長の団結がんばろうで閉会しました。

秋の1000人達成めざす組織拡大月間  
「集中した拡大活動」を成功させ  
**13支部・団体が目標達成**

**1000人達成めざす秋の拡大月間大きく成功**

秋の1000人達成をめざす組織拡大月間は9月から「記念集会」の12月10までとりくみました。目標は100人、到達で1000人を達成すること。各支部に100人に相当する拡大目標を提起、9月17日にラパスホールで拡大決起集会を開き構えをつくりました。拡大速報版を6号まで発行しました。今回は、日常の労働相談活動を軸にした拡大を踏まえ、3か月で100人増やす「集中した拡大活動」でした。

**初めて取り組んだ「集中した拡大活動」**

今回の月間は、日常の労働相談活動、宣伝などの拡大を踏まえ、CU東京の理解を広げ、「集中的な拡大活動」への初めての取り組みでした。

労働組合、地域組織（区労連・区労協）、民主団体などとの懇談・話し合いをすすめ、組合員拡大・組織強化に協力を要請しました。とりわけ協力組合員を一気に増やし、支援および協力関係の前進をめざしました。奮闘いただいたみなさんに感謝申し上げます。また、協力いただいた関係団体・組織のみなさん、お礼申し上げます。

★目標達成！ 120人拡大、1030人到達

★達成13支部・団体！

練馬、港、文京、こうとう、品川、渋谷、豊島、北、葛飾、江戸川、中野（準）、三多摩、団体

「記念集会」の一部で  
**4人の来賓からご挨拶いただきました**



東京地評・松森事務局長

東京地評・松森事務局長は「1000人突破おめでとうございます。組合に接することなく、資本の横暴に苦しめられている労働者に、組合への団結を呼びかける新しい組織をつくり、育てたことに敬意を表します。4割の非正規労働者の立ち上がりをつくり、中小事業主との連携した労働運動の創造などの地域運動の再構築のため、CUが更に、力を強めることを祈念します」



全労連・井上事務局長

全労連井上事務局長は「アメリカの15ドル運動は日本でもできる。最賃の課題、1000人を確信に飛躍を期待します」。東京土建の唐澤常任委員は「土建も10、11月拡大とりくみ4950人増やした。CU東京を物心両面で支援していきたい」、山添議員はこの間の共産党の果たした役割を紹介し、「働く者の権利を守る活動は極めて重要、共同して奮闘していきたい」と激励、挨拶しました。

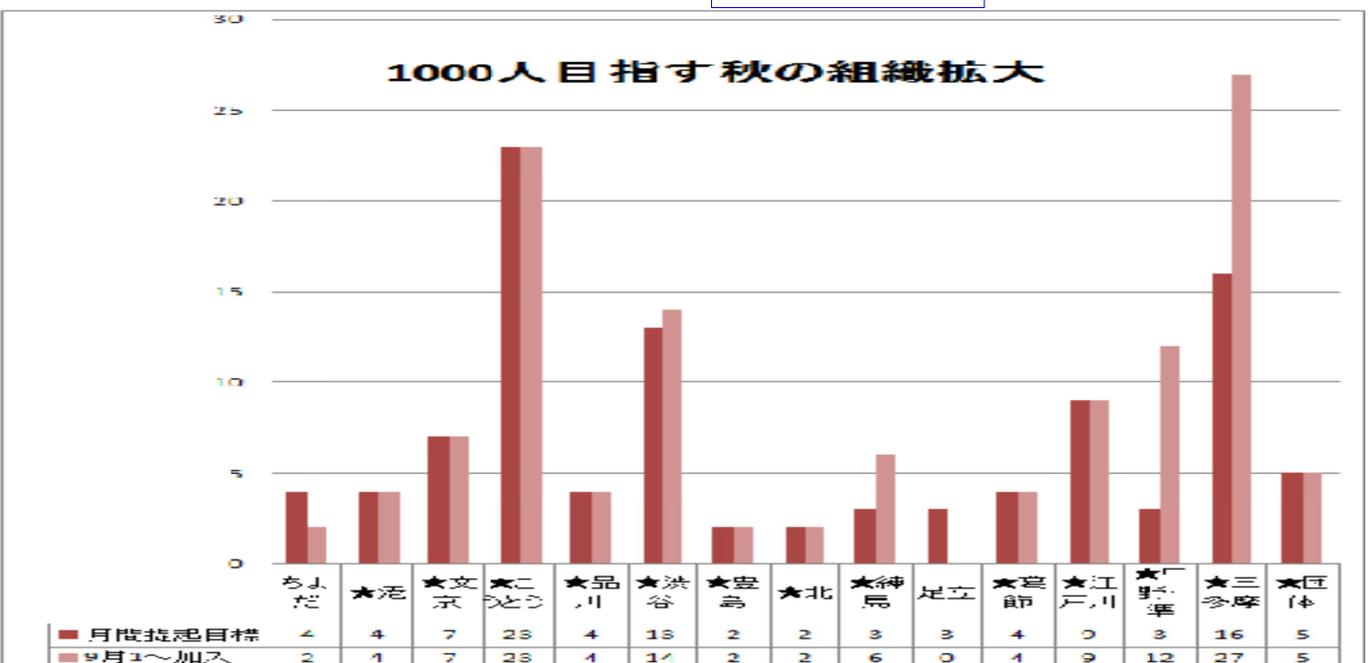


東京土建・唐澤常任

山添議員はこの間の共産党の果たした役割を紹介し、「働く者の権利を守る活動は極めて重要、共同して奮闘していきたい」と激励、挨拶しました。



日本共産党・山添議員



支部から活動報告  
たたかいの報告、新たな決意  
新組合員の紹介などつぎつぎ



**CU渋谷**

次期大会まで200人目指して奮闘していること、今日も新しく迎えた組合員の加入書を持ち寄り、小倉委員長に手渡しました。最賃1500円への引き上げ、地域での共同のたたかいの先頭に立っていることを報告。（写真を手渡しているのがCU渋谷の海崎書記長です）

**CU中野・準** 中野地域ではCUの支部結成に向けて準備会の「準備」を進めていますその中で



すでに15人の組合員を組織、この月間では各支部を激励しました。中村文康準備委員長は「1000

人達成に貢献できてよかった。中野の立ち上げに力を借して欲しい、あなたしかいないと準備委員長引き受けた。頑張りたい」とのべ、土建中野の長浜委員長も駆けつけ中野支部も応援しようと確認した。私も協力組合として加入、早くひとり立ちできるよう期待していると激励しました。

**組合員の仲間が都議選に！ CU文京**



CU文京からは雇用延長で闘っている矢内さんの発言につづき、「都議選に立候補します」と組合員の福手ゆう子さんが決意を表明しました。また、青年劇場の俳優・湯本弘美さんが着物姿で参加し、文京支部は華やかなメンバーの参加でした。

**大和ハウスの解雇とたたかう  
白林さんが決意 ユニオンちよだ**

大和ハウスの不当解雇撤回を闘っている白林さんが決意と引き続きの支援を訴えました。定期的な社前行動、団体交渉、裁判闘争は次第に会社を追い詰めています。支部からも早期解決に向けた支援要請を訴えました。



**坂内元労連議長（CU三多摩協議会相談役）  
が乾杯の音頭！**



乾杯は三多摩協議会相談役の坂内三夫さんです。坂内さんをご存知、元全労連議長です。「1000人は通過点です。3000人をめざす報告がされました。1000人到達に甘んじないで、3000人めざし決意を込めて乾杯！」

と発声しました。

**「1000人は感慨深い」初代委員長市瀬さん**



「1000人到達まで時間がかかったが1000人到達は感慨深い。期待に応え、頑張りましょう」と述べ。元書記長の関根さんは「役割はますます大きい、さらに前進をしましょう。」と挨拶しました。

**CU三多摩協議会の小野塚洋行さんの手記です**

CU東京が12月組合員1000名を達成しました。CU東京が結成されて8年での快挙は、労働者の権利を擁護し要求実現のため奮闘した賜物です。土建の組合員の皆さんをはじめ、低賃金で働いている非正規労働者や不当労働行為を受けている労働者の権利と生活の安定を願う様々な協力組合員の善意が突破した原動力です。到達に甘んじることなく2千、3千名と組合員拡大を誓い合いました。引き続き協力組合員を募ることはもとより、労働相談、未組織労働者の組織化などに積極的に打って出ることが必要です。組合員の皆さんとともに奮闘しましょう。

## 前回より26名増やし 92人で大会迎える

CU江戸川第7回定期大会

### 役割にふさわしく組合員を増やしたい

11月25日に江戸川支部は第7回定期大会を行いました。山崎支部長挨拶で「役割にふさわしく組合員を増やしたい」と訴えました。前回大会時66人の組合員を26人増やし92人で大会を迎えました。この一年間様々な取り組みを行って来ました。交流会・懇親会が3回。組織拡大宣伝・要請行動。青年の活動への援助。何より力を入れ、成果を上げたのは相談活動でした。相談・紛争・争議数は46件。うち解決数は12件です。「駆け込み寺」としての役割を充分果たしました。来賓の平山本部副委員長は挨拶で「CUの必要性、拡大の重要性」に触れられました。参加者は拡大への決意をかため、早急に100人、150人名の支部にする事を意思統一して大会を終えました。大会後、懇親会を行い楽しい一時を過ごしました。選出された新山院は次の通りです。執行委員長・山崎清、書記長・宮澤罔寛、執行委員・細井力、三枝繁、狩野洋一、会計監査・影山政行



◆オスプレイが墜落、大破。翁長知事は外務省沖縄事務所、沖縄防衛局の担当者に厳しく抗議、オスプレイの飛行中止と配備撤回を求めました。在沖米軍トップは「沖縄県民は感謝せよ」と暴言、“占領”意識丸出しです。断じて許せません  
◆CU東京は1000人突破、12月10日「記念集会」を1030人で迎えました。到達を力に、労働相談の解決に、さらに3000人めざします。ご支援に深く感謝します。平和と労働者の権利と生活を守ります。新しい年に前進をめざします。

## 区労連と共同で駅頭宣伝 役員会も定例化

CUあだち第5回総会



### 支部執行体制の強化めざす

CUあだち第5回総会が、東京土建足立支部会館で、12月15日午後18時半から18人の参加で開催しました。中島優次委員長のあいさつ、来賓のCU東京平山副委員長、足立区労連の大滝慶司議長、顧問の上野仁（特定社会保険労務士）から挨拶。経過報告は宮下副委員長、方針と会計を館書記長、監査報告を石川直美監査が報告。「労働相談と交渉、裁判などの活動報告」「駅頭宣伝が毎月区労連と共同で実施」「役員会が定着」、方針で「執行部体制の強化」「組合員交流を数回実施」「学習会の開催」「ホームページの開設」など承認。討論で「不当な解雇、配転」にあった八百則子さんからたたかいの経過と「一人では困難問題でも労働組合の支援で解決できることを広げたい」との発言があった。

### CU足立中島優次委員長の発言を紹介します

1000人突破の集会に参加し、CU足立が達成に貢献できなかったことを謝ります。足立区は、組合の組織率10%と影響力が小さいところですが、その分CU東京の役割が大きいと思います。私の経験からも、労働者にとって組合は大切です。「組合の役割を知らない」人に知らせる事が重要です。組合員の拡大に皆さんの協力を得て頑張ります。

選出された新役員は次の通り。委員長・中島優次、副委員長・宮下武美、書記長・館幸雄、書記次長・栗原智也、会計・飯塚美智子、執行委員・増子今朝雄、国武貴彦、平田潤・瀧口孝司、石神俊文、八百則子、監査・美濃山智子、石川直美。